

1. 化学品及び会社情報

製品名 : インスタパック®クイック RT B 液 (INSTAPAK® QUICK RT B)
会社名 : シールドエアージャパン合同会社
住所 : 東京都中央区日本橋小伝馬町 1 番 7 号 スクエア日本橋
担当部門 : プロダクトケア事業部
連絡先 : 電話番号 03-5644-1161 ファックス番号 03-5644-1160
推奨用途及び使用上の制限 : インスタパック®発泡体調合機器で使用するための、液体ポリウレタン樹脂混合物
整理番号 : M-66(J)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 : 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分 2A

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : 強い眼刺激

注意書き 安全対策 : 取扱後は手をよく洗うこと。

保護眼鏡または保護面を着用すること。

応急措置 : 眼に入った場合 ; 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当を受けること。

その他分類されていない健康危険有害性 : 該当なし

その他分類されていない物理的危険有害性 : 該当なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	CAS No.	化審法番号	Wt. %
第三級アミン類	機密情報	—	1-10

本製品の補足的な成分の中には、現在の知識の範囲および該当する濃度において、このセクションで報告が義務付けられている健康または環境に対して有害危険性であると分類される成分は含まれていません。

暴露限界がある場合、セクション 8 に記載されている。

4. 応急措置

必要な応急措置の記述

吸入した場合 : 特別な応急措置は必要としない。
皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹸で洗う。皮膚刺激が生じる場合は、医師の診断/手当を受ける。
眼に入った場合 : 眼に入った場合は、水で数分間洗浄する。コンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外す。少なくとも 15 分間、その後も洗浄を続ける。眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当を受ける。

飲み込んだ場合：気分の悪い場合は、医師に連絡する。口を水ですすぐ。

最も重要な症状／影響

吸入した場合：情報はありません。
皮膚に付着した場合：皮膚に非刺激性。
眼に入った場合：強い眼刺激。有害な症状は、刺激、涙目、赤目を含むことがある。
飲み込んだ場合：情報はありません。

必要な即時の治療と特別な処置
悪化する病状：該当なし
：情報はありません。

5. 火災時の措置

消火剤：製品は可燃性でない。周りの火災に適切な薬剤を使用して火を消火する。
使ってはならない消火剤：情報はありません。
特有の危険有害性：該当なし
特有の消火方法：要求される特別な方法は無い。
消火を行う者の特別保護具：消火に当たる人は、適切な保護具や陽圧式自給式呼吸器（SCBA）を着用する。PVC 長靴、保護手袋、安全ヘルメット、保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：こぼれの周りから退避する、そして、さらなる下水施設の中への流出、漏出、流入を防ぐ。こぼれの浄化の間は、眼や皮膚の保護具を着用し、換気を維持する（第 8 項目参照）。
環境に対する注意事項：こぼれた材料の飛散や流出を避け、そして土壌、水路、下水施設、下水道への侵入を避ける。
封じ込め及び浄化の方法・機材：こぼれを砂、土または適切な吸収材に吸収する。オープン型ドラム缶、開放容器または厚みのあるプラスチック袋にシャベルですくって入れる。水でこぼれた場所を洗う。残渣を除去し、廃棄する。注：第 1 項目の連絡先と第 13 項目の廃棄上の注意を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：適切な個人保護具（第 8 項目参照）を身に着ける。眼、皮膚または衣類に付けない。飲み込まない。本来の容器、または適合材料で作られた承認済代替品に入れておく。空容器は製品の残渣が残り、危険有害になることがある。
保管：地方条例に従って、製品を保管する。容器をしっかりと締め、涼しい換気の良い場所に保管する。
推奨保管温度；最低 10℃ 最高 38℃
平均貯蔵寿命；1 年（元のまま、未開封、封緘容器で保管されたとき）
エアゾール濃度（該当する場合）：該当なし

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度 :

成分	CAS#	OSHA-PEL	ACGIH-TLV	日本産業衛生学会
該当なし	—	—	—	—

暴露削減のための技術管理 : 特別な換気の要求事項はない。一般的な部屋の換気で十分である。

個人保護具 :

- 呼吸用保護具 : 呼吸器の保護具は、通常の使用や取扱の下では必要ないであろう。
- 手の保護具 : 耐薬品性のブチルゴム、ニトリルゴム、ネオプレン、その他適合する保護手袋を着用する。
- 眼の保護具 : サイドシールド付き安全メガネ、又はゴーグル。
- 皮膚及び身体の保護具 : 適切な履物。
- 労働衛生処置 : 化学物質製品を取扱った後、飲食・喫煙・洗面所の使用の前や作業時間の終わりに、手・前腕・顔を徹底して洗う。洗眼設備を作業場所の近くに確保する。

インスタパック®ケミカルを取扱う前に、追加情報のため「インスタパック®現場発泡ケミカルの安全な使用と取扱いの手引き」を参照すること。

9. 物理的及び化学的性質

外観 : 液体
色 : 淡い麦わら色、又はこはく色
臭い : わずかに芳香 (かび臭い)
臭いの閾値 : データなし
pH : データなし
融点/凝固点 : $< -20^{\circ}\text{C}$
沸点 : 208°C
引火点 : 供給される製品は引火点がない。
蒸発速度 (ブチルアセテート=1) : データなし
燃焼性 (固体、気体) : データなし
燃焼又は爆発範囲の上限・下限 : 下限 ; データなし 上限 ; データなし
蒸気圧 : データなし
蒸気密度 (空気=1) : > 1
比重 (H₂O=1) : 1.055 @ 25°C
溶解度 : 水に溶解する
n-オクタノール/水分配係数 : データなし
自然発火温度 : データなし
分解温度 : データなし
粘度 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : この製品またはその成分に利用できる反応性に関する特別な試験データはない。
安定性 : 室温では安定。
危険有害反応可能性 : 適用なし
避けるべき条件 : 適用なし
混雑危険物質 : 適正な割合で混合された場合を除く、イソシアネートとの接触。

危険有害な分解生成物 : 火に曝す又は高熱により炭素酸化物や窒素酸化物が発生することがある。

11. 有害性情報

暴露のありそうな経路情報 : 眼への接触、皮膚への接触、吸入、飲み込み。

短期・長期暴露からの後発性・即効性・慢性の影響と症状 :

吸入した場合 : 情報はありません。
 皮膚に付着した場合 : 皮膚に非刺激性
 眼に入った場合 : 強い眼刺激。有害な症状は、刺激、涙目、赤目を含むことがある。
 飲み込んだ場合 : 情報はありません。

感作 : 情報はありません。

急性毒性 :
 ATE（急性毒性推定値）経口 : データなし

発がん性 :

成分	IARC	OSHA	NTP
適用なし	—	—	—

12. 環境影響情報

生態毒性 : 情報はありません。
残留性と分解性 : 情報はありません。
生体蓄積性 : 情報はありません。
土壌中の移動性 : 情報はありません。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物／不使用製品 : 廃棄物の発生は、なるべく避けるか最小限にする必要がある。空容器はいくらかの製品残渣が残っているであろう。この物質やその容器は安全な方法で処分しなければならない。許可を受けた廃棄物処理業者を経由して残余や再利用できない製品を処分する。この製品、溶液、任意の副産物の処分は、環境保護や廃棄物処理の法令の要求事項、そして任意の地域の地方自治体の要求事項に常に従う必要がある。こぼれた物質の飛散や流出を避け、そして土壌・水路・排水管・下水道との接触を避ける。現存する地方自治体の環境管理規則に従って、焼却または処分する。

汚染容器及び包装 : 空容器は再使用しない。

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等に従って処分する。廃棄物や空容器の廃棄に関する追加情報は「インスタパック®現場発泡システムの安全な使用と取扱いの手引き」小冊子を見る。化学物質の廃棄物は量にかかわらず排水管・下水・水路に決して流してはならない。

14. 輸送上の注意

国際規制 : DOT : 規定なし。
 TDG : 規定なし
 IMDG : 規定なし
 IATA : 規定なし

運搬に際しては容器の栓が確実に施され、漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法 : 該当せず
労働安全衛生法 : 該当せず
消防法 : 該当せず

16. その他の情報

- ・この SDS は新しい情報に基づいて追加、又は訂正されることがあります。
- ・危険有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意してください。
- ・含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。
- ・「インスタパック®現場発泡システムの安全な使用と取扱いの手引き」にも詳しい取扱い方法を記載しています。
- ・本書は JIS Z 7253-2012 に従って記載しています。

閲覧者への注意 :

本書は、技術的に信頼できると思われる情報源からのデータを使って準備されました。それは、含まれている情報の正確さに関して、明示的または黙示的な保証を成すものではありません。使用や取扱いの実際の状態は、販売者の管理が及びません。使用者は、特定の用途に製品を使用する場合、入手できる情報すべてを評価する責任があります、そして国や地方自治体のすべての法律と規制を遵守する責任があります。